

3 中高年者・障がい者の支援の充実

趣旨

超高齢社会においては、健康で生き生きとした生活を送ることがますます重要となります。西区は、市内の他の区に比べると高齢化率は低いものの、人口が多いため多くの高齢者が暮らしています。引き続き高齢者の健康づくりと介護予防事業に取り組みます。
また、障がい者の社会への参加を進め、障がい者が地域で安心して生活できるよう、支援していきます。



④三世代交流による健康づくり

親、子、孫の三世代が参加できる、地域での身近なスポーツやまち歩きなどの行事、ゲーム大会を地域と行政が協働で実施し、世代間交流と健康づくりを進めます。



1 重点行動計画 中高年齢者の健康づくり

健康づくりの対象者を高齢者世代から中年世代に広げ、ヘルシーウォーキングなどへの参加を働きかけ、生活習慣病の予防や健康づくりを促進します。
また、ヘルスアップ作戦など住民主体の健康づくりの活動を支援し、一人ひとりが健康で生き生きとした生活ができるよう取り組みます。

重点事業

①ヘルシーウォーキング

生活習慣病の予防には継続的なウォーキングが効果的です。広く啓発活動を行うとともに、ウォーキンググループを育成し、住民主体の健康づくりを進めます。



ヘルシーウォーキング研修会

②ヘルスアップ作戦の支援

地域ヘルスアップ作戦推進員が取り組む健康活動に対し、運動や栄養などの幅広い情報提供や推進員に対す

る研修を開催し、推進員のレベルアップを図るとともに、各地域の状況に応じた健康増進活動を進めます。



地域でのヘルスアップ活動

③食による健康づくり

健康づくりのためには、運動や休養とともに「食」が重要な要素となります。栄養相談や早寝早起き朝ごはん運動などによる食生活習慣の改善、給食会、ふれあい喫茶などの場を利用した助言、指導を行い、「食」を通じた健康づくりを推進します。



食による健康づくり

2 重点行動計画 高齢者支援の充実

住みなれた地域で安心して日々の生活を送るために、地域住民と各種団体が協働して高齢者支援に取り組みます。

重点事業

①高齢者の地域での支援

民生委員や福祉団体、地域団体が高齢者に対する相談活動の充実に努めるとともに、高齢者を災害時に一人も見逃さないように、隣近所が支え合い、助け合うコミュニティづくりをめざします。

②給食会やふれあい喫茶の充実

高齢者の孤立を防ぐため、民生委員やふれあいのまちづくり協議会が中心となり、給食会、ふれあい喫茶を地域のふれあいの場として充実を図ります。



ふれあい喫茶

③高齢者虐待の防止

引き続き相談機能の充実に取り組むとともに、施設や近隣の見守りのなかで虐待の早期発見に取り組みます。行政・福祉・医療などの関係機関が相互に連携し、高齢者の人権の保護や介護者への支援に取り組みます。

3 重点行動計画 障がい者が安心して暮らせる地域づくりの支援

障がい者が安心して地域で暮らせるように、福祉関係団体により構成される「西区市民参加による障害者安心ネットワーク」(KWN=神戸ウエストネット)の活動、事業を支援します。
障がい者をよりいっそう地域で支えるため、福祉関係団体によるネットワークの連携を強化し、生活支援のための情報交換や、地域住民の障がい者への理解を深める取り組みを進めます。

重点事業

①安心ネットワークの充実

KWNの事業を支援し、障がい者が安心して地域で生活できるよう、福祉施設との連携を深めるための協議や研修、啓発事業などを実施するため、関係事業所と地域との結びつきを強めます。



啓発活動 KWNはっぴーカーニバル



クリーン作戦を通じた啓発

②障がい者への地域支援

障がい者への理解をいっそう深めるとともに、共生をめざして、地域で見守るための啓発活動を行います。
また、特別支援学校や障がい者福祉施設などと連携し、福祉サービス相談などの支援を充実します。